



2023年3月3日

各 位

会 社 名 天馬株式会社

代表者名 代表取締役社長 廣野 裕彦

(コード：7958、東証プライム)

問合せ先 経営企画部長 鈴木 直人

(TEL. 03-3598-5642)

## (開示事項の経過) 業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、2022年8月8日付「業務提携に関するお知らせ」でお知らせしました通り、J E Jアステージ株式会社（以下、「J E Jアステージ」という。）と、企業価値向上を目的とした包括的な業務提携に向けた検討を開始する合意書（以下「本合意書」という。）の締結を行い、爾後、両社間での検討を進めてまいりましたが、本日開催の取締役会において、業務提携契約（以下「本契約」という。）の締結につき決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 本契約の目的と内容

当社は、両社が共通の課題として認識している環境問題への取り組み、海外販路の開拓、生産及び金型技術における連携、あるいは、物流に関する連携等に関して、本合意書を締結し諸課題の検討を続けてまいりましたが、多くの業務分野において提携効果が見込まれることが確認できましたので、各業務分野における業務提携の具体的な方法を確立していくため、本契約を締結することに致しました。

今後は、本契約に基づき各業務分野における具体的な方法につき更なる検討を行い、両社の企業価値の向上に努めてまいります。

世界経済は、ウクライナ問題の長期化を主因とするインフレが進み、新型コロナウイルス感染症の再拡大も予想される中先行きの不透明感が拭えない状況です。このような中、J E Jアステージと当社における包括的な業務提携を進めることで、更なる原価低減や環境配慮商品等の提供ができるものと考えています。

### 2. 業務提携の内容

#### ① 合成樹脂製品の共同開発

両社は、家庭用日用品関連の合成樹脂製品の共同開発を進め、製品化と共同ブランド構築に向けた技術開発を行ってまいります。

当社は、樹脂成形メーカーのリーディングカンパニーとして、環境に配慮した樹脂の製品化や樹脂リサイクル事業の推進等、環境問題への取り組みを進めておりますが、この問題は当社1社のみで留まるものではなく、樹脂成形業界全体の課題と認識しております。本業務提携においても、J E Jアステージと環境配慮商品等に関する研究開発を共同で進めることが、両社のみならずご愛顧くださるお客様や社会全体にとっての利益になるとの合意に至りました。

## ② 生産拠点の相互活用

当社とJ E Jアステージは、それぞれ国内に複数の製造拠点を有しておりますが、その立地は重複しておらず、お互いの生産能力の一部を相互利用することにより、より消費地に近い地域での生産が可能となり、両社の原価低減に繋がると判断しております。

## ③ 物流における協力体制の構築

当社及びJ E Jアステージの主力製品である収納ケースは、原価に占める物流コストの割合が非常に大きな商材です。トラックの共同手配等により、物流における効率改善を進めることは両社にとって大きなメリットがあると考えております。また、両社が協力して物流の効率化を進めることで、近年の社会課題と認識されている「GHG排出量の削減」、あるいは「持続可能な物流の実現」に寄与するものと捉えております。

## ④ 海外販路の開拓

当社が強みを持つ中国における販路と、J E Jアステージが実績を有するアメリカにおける販路を相互活用することにより、両社の海外展開を促進してまいります。本施策の第1弾として、2023年3月米国イリノイ州シカゴにて開催される展示会（The Inspired Home Show）に当社とJ E Jアステージは共同で出展いたします。

両社は、今後も技術開発やビジネス展開において協力し、新たな価値創造に取り組んでまいります。

## 3. 本契約の相手先の概要

(1) 名称	J E Jアステージ株式会社
(2) 所在地	新潟県三条市西本成寺 2-28-12
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 原 祐一
(4) 事業内容	プラスチック製品の企画・製造及び販売
(5) 資本金	50,000,000 円
(6) 設立年月日	1990年5月
(7) 決算期	4月
(8) 大株主の状況 持ち株比率 (2022年4月30日現在)	株式会社喜右衛門 34.70% 原 祐一 32.90% 原 広美 16.90%
(9) 当事会社間の関係	資本関係 該当事項はございません。 人的関係 該当事項はございません。 取引関係 当社はJ E Jアステージに対して、一部製品の製造委託を行っております。 関連当事者への該当状況 該当事項はございません。

(10) 当該会社の最近3年間の財政状態及び経営成績			
決算期	2020年4月期	2021年4月期	2022年4月期
純資産	1,249,090 千円	3,102,786 千円	3,166,316 千円
総資産	8,290,147 千円	14,047,357 千円	14,696,925 千円
1株当たり純資産	2,368.99 円	5,884.65 円	6,005.13 円
売上高	9,855,942 千円	14,298,133 千円	12,742,875 千円
営業利益	577,668 千円	1,347,788 千円	396,206 千円
経常利益	557,729 千円	1,360,649 千円	418,878 千円
当期純利益	369,742 千円	1,858,376 千円	250,655 千円
1株当たり当期純利益	701.24 円	3,524.54 円	475.38 円

#### 4. 日程

- (1) 取締役会決議日                    2023年3月3日
- (2) 業務提携契約締結日            2023年3月3日

#### 5. 今後の見通し

本件業務提携契約締結による2023年2月10日公表の2023年3月期通期連結業績予想への影響は軽微であります。尚、今後開示が必要な情報が発生した場合は、速やかに開示いたします。

以上